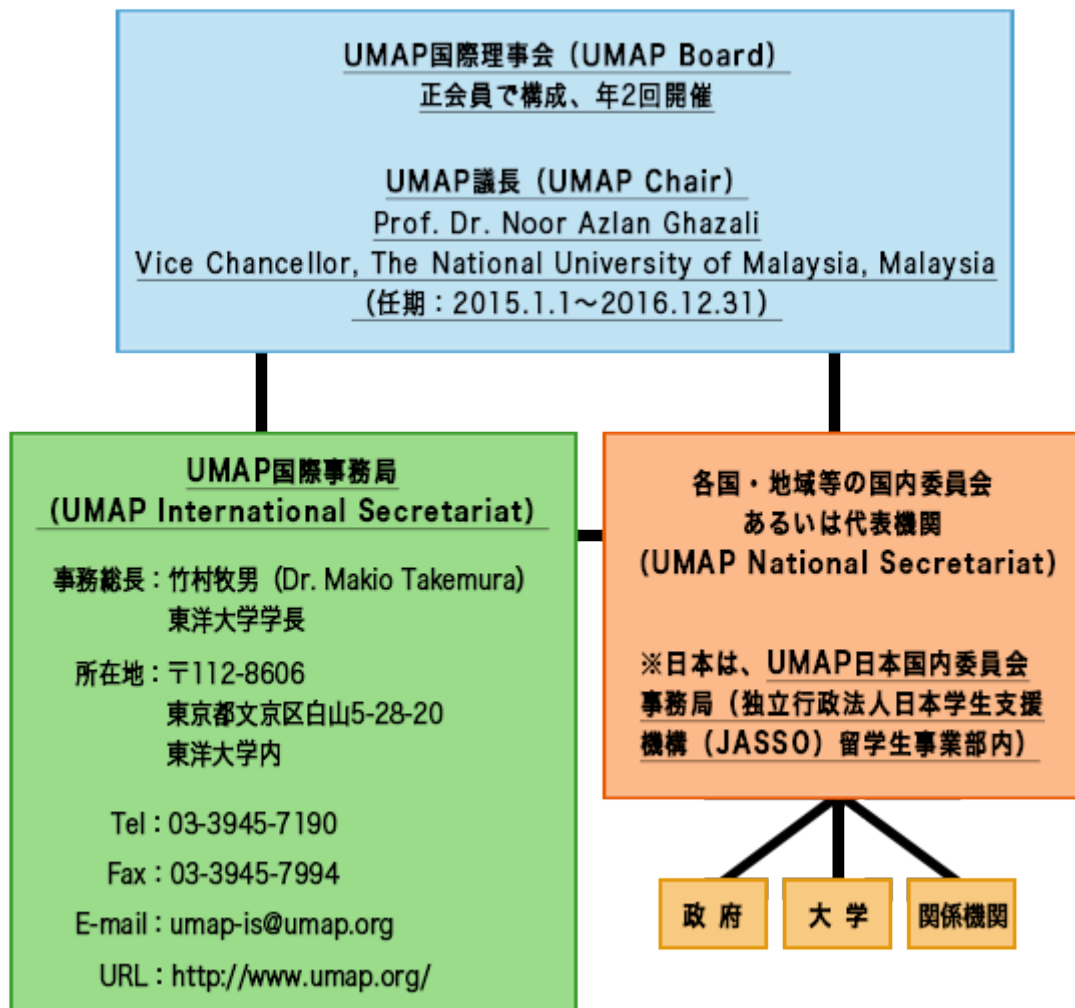


■ UMAP の組織・参加資格及び UMAP 参加対象国・地域

【UMAP の組織】



【UMAP参加資格】

UMAPの会員は、各国・地域及び行政区の高等教育機関の代表であり、政府・大学・関係機関からの連合体で構成されます。

日本では、国公立大学を代表する団体が協力・連携し、「UMAP日本国内委員会」を設置し、活動主体となっています。個人がUMAPの会員になることはできませんが、参加国・地域の個々の大学が交流事業に参加することはできます。

【UMAP参加対象国・地域】

2016年 (平成28年) 現在のUMAP参加資格を有する国・地域は以下のとおりです。なお、UMAP国際事務局に拠出金を支払った国・地域は、正会員国としてUMAP国際理事会を構成することとなっています。

また、各会員国・地域の国内事務局（National Secretariat）及び参加大学リストについては、UMAP国際事務局ウェブサイトの"UMAP Membership"サイトを参照ください。

オーストラリア、バングラデシュ、ブルネイ、カンボジア、カナダ、チリ、中国、エクアドル、フィジー諸島、グアム、香港、インド、インドネシア、日本、韓国、カザフスタン、ラオス、マカオ、マレーシア、メキシコ、モンゴル、ミャンマー、ニュージーランド、パプアニューギニア、ペルー、フィリピン、レユニオン、ロシア、サモア、シンガポール、台湾、タイ、東ティモール、米国、ベトナム（参加資格を有する国・地域：35）